暑さに負けず四十チーム・八百人が
炎天下に熱戦・応援
南国市子供会スポーツ大会

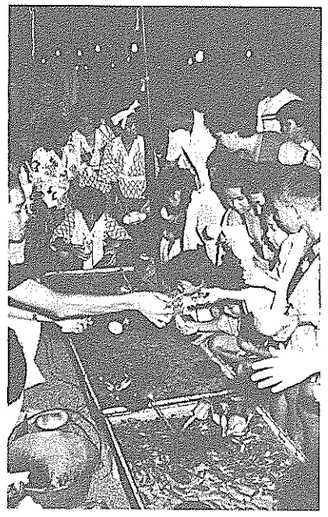
連日三十五度近い猛暑が続いた八月十二日、香長中学校グランドで第二十回南国市子供会ソフトボール大会・第十回同フットベースボール大会が快晴のなか、午前七時三十分から始まりました。

試合にさきだち、南子連・県子連会長・市教育委員会から「日頃鍛えた体力と練習の成果をスポーツ精神にのっとり、正々堂々と悔いのない戦いをしてください。」と励ましの言葉があり、昨年の優勝、準優勝チームから優勝旗、準優勝カップの返かんの後試合に入りました。甲子園では八月八日から高校野球も始まっていることも手伝って、一段とハッスル、真剣に、汗と砂にまみれて、勝っては喜び、負けてはくやしがり、グランドを元気一杯走りまわりました。

ソフトボールの部では女子も参加するチームもあり、試合のムードを盛りあげていました。

この大会は、子供会の交流と体力づくりを目的として毎年おこなわれているもので、四十チームのチビッ子達と父兄あわせて約八百人が〝集合〟、意義深いものとなりました。成績発表、表彰のあと「今日の体験をこれからの生活に役立て、勉強に、体力作りにはげんで立派な子供に育ってください。」とのあいさつで全日程を終りました。これが午後六時、参加チームがふえたためこんな時間になりましたが、行事に参加された関係者のみなさん、おつかれさまでした。

これから伸びていく子供たちのために、あたたかいご指導とご協力をおねがいします。試合の結果は次のとおりでした。



◪ソフトボール

一位、三和・琴平
二位、大湊・タイガース
三位、日章・ちびっこ
四位、大篠・明見

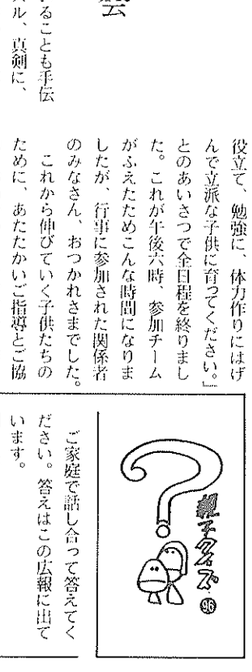
◪フットベースボール

一位、三和・スターセブン
二位、野田・パイレーツ
三位、日章・ビューティフル キャッツ
四位、岡豊・レディパンサーズ

にぎわった〝夏まつり土曜市〟

土曜市組合による、市制二十周年記念「夏まつり土曜市」が、8月18日（土）、大埇の会場で盛大に行われ、多数の人々でにぎわいました。

この日は、午後六時ころからテレビの公開録画もあり、空が暗くなるころには会場いっぱいの人だかりができ、おどりや歌、それに金魚すくいや季節の産物がならぶ夜店などで楽しんでいました。



親子クイズ㊱

ご家庭で話し合って答えてください。答えはこの広報に出ています。

■もんだい・後免野田小学校に、○○○○○という校内文庫があります。

■しめきり・9月17日（月）

■おくり先・〒783 南国市大埇甲2301 南国市役所内広報委員会 親子クイズ係

■答えのハガキには**必ず、住所・氏名・年齢・職業**を書いてください。

■賞品・特賞千円＝三人、残念賞（記念品）＝五人

第95回正解者発表

■こたえ・（十月二十日、でした。

■特賞・千円＝三人
山中トメ子さん（稲生）
三浦弘子さん（大埇）
杉本真由美さん（東崎）

■残念賞・記念品＝五人
西山正樹（片山）坂本美香（前浜）岡本英男（植野）杉本守（住吉野）長尾相哉（物部）

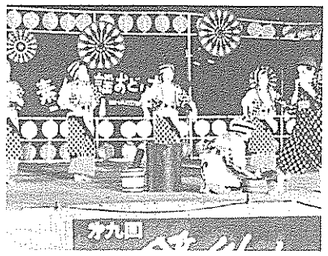
おめでとうございました。

『南国おどり』で最優秀賞
おどりのグループ〝ほまれ会〟

七月二十八日から三日間、鏡川河畔で行われたフェスティバル土佐『第九回鏡川まつり』の素人民謡おどり大会において、市内のおどりのグループ〝ほまれ会〟（会長＝豊永麻素子、会員＝四十名）が、『南国おどり』でみごと最優秀賞にかがやきました。また、〝よさこい祭〟でも四年連続優秀にかがやいているグループです。

この〝ほまれ会〟は、『健康のために身体を動かそう』『仕事のつかれをいやそう』という目的で、昭和四十一年に結成されたもの。

最近では、三歳の子どもから七十八歳のおとしよりと会員も幅広く、老人ホームなどの施設へ慰問し、大変喜ばれているということです。



南国歌壇

貼りし薬の冷えのぼりくる腕を抱き　浅き眠りをつなぎてねむる
立田　島田美津子

懐旧の情沸きやまずふる里の井戸水含めば父母の匂いす
植野　永野美由

もえし陽のほとぼりさめぬ夕刻をただに涼しきひぐらしの声
亀岩　島本　栄

照り映ゆる夏を採どり清々と松葉牡丹は娘の部屋の花守り
前浜　沢田千恵子

三百の野猿群れ棲む国見山越ゆれば祖谷と聞く秋風のなか
西野田　吉川定子

ひさびさの大栃の峰なつかしくかなしくわれの胸にしみけり
後免町　刈谷益子

南国柳壇

汗流し老も若きも盆おどり
三畠　井沢正子

夏祭り孫のファッション勢揃ひ
立田　清岡照子

中程はこんなに楽な通勤車
岡豊町　橋田井波

弟妹よ兄を残してなぜに逝く
十市　武市日出志

勢ひたつ蟻にのたうつ蚯蚓かな
高橋以登（梵鐘会）

木立より風の吹き込む夏座敷
林　広裕（〃）

風鈴の音色涼しき奥座敷
竹内隆造（〃）

牛乳の空ビン三箇初夏の家
山崎　賢（茅花の会）

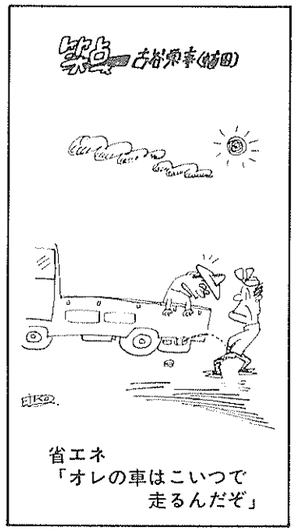
手花火や先祖祭りの灯が残る
門田けんぷ（〃）

澄みし夜のラムネの壜に星潜む
浜田民由（〃）

少年の網より逃げし夏の蝶
中田登志恵（おがたま会）

産卵の蘂屑飛び交う金魚かな
岩原良子（〃）

山唐に光溢れて梅雨上る
和田正井（〃）



第八回消防救助技術
四国地区指導会で入賞

七月三十一日、高知市でおこなわれたこの指導会へは、七種目に百十四チームが参加、わが南国市消防署も日頃の訓練の成果を見事に発揮して、十五メートルの高さのはしごを三十秒以内にかけあがる「はしご登はん」に岡林隊員が、一チーム五名編成で各種障害物を所定時間に突破し、安全性や確実性をも評価する「障害突破」では和泉、浜田、竹内（正）、洲賀崎、浜田、武市（光）のチームが堂々上位入賞をはたしました。

救助隊員はこれからも地域の実情にあった訓練を積み、不測の災害に対処するよう決意を新たにしていました。

教室生募集

■着物着付教室■

◪期間・9月～11月、毎週土曜日午前10時～12時
◪場所・大篠公民館和室
◪講師・野中千秋（土佐山田町）

教室についてのおたずね、参加申込みは、中央公民館☎④3498まで。